

2012 夏の学校報告

宇宙、太陽、地球 —宇宙天気を知る—

今回の「夏の学校」は、独立行政法人科学技術振興機構（JST）のサイエンス・パートナーシップ・プロジェクト（SSP）からの助成を受けたプロジェクトとして実施しました。

テーマは、“宇宙、太陽、地球 —宇宙天気を知る—”とし、中学生でも理解できるような講義を目指しました。工作実験としてペットボトルによる水ロケットの制作、打上げをし、火薬モデルロケットの打上げの実演もしました。

1. 日時：2012年8月23日（木）および8月24日（金）両日とも午前10時～午後4時
2. 場所：星槎湘南大磯キャンパス A棟大講義室、サッカーグラウンド、中庭
3. 参加者：生徒計14名、付添先生2名、付添父1名（2日間とも）
 講師、TA計8名
4. 事前打合せ：計2回（6月25日、7月23日）、運営委員出席
 主な議題は、以下のとおり
 - ・ 講座における講義内容について
 - ・ 講座で実施するペットボトルによる水ロケット制作の教材および火薬モデルロケット材料準備について
 - ・ 水ロケット打上げの予備実験について
5. 講義内容

1日目（8月23日）

送迎バス	JR 大磯駅出発	09:30
受付開始(会場)		09:30
開校式	開校のあいさつ 星槎グループ 宮澤会長 夏の学校校長 井上理事長 スペースウェザー協会代表理事 大家先生 スケジュールの説明 会場の案内	10:00～10:30
講義 1	「オーロラはどうして光るの？」 講師 篠原 学 (鹿児島工業高等専門学校) オーロラが起きる仕組みや、太陽と地球の関係	10:30～11:10
休憩		11:10～11:20
講義 2	「ロケットで宇宙の旅」 講師 北村 健太郎 (徳山工業高等専門学校) ロケットの仕組みや、歴史について	11:20～12:00
昼食		12:00～13:10
講義 3	「宇宙探査から明らかになってきた宇宙の姿」 講師 小原 隆博 (東北大学)	13:10～13:50
休憩		13:50～14:00
ロケット製作 1	ペットボトルを使って水ロケットを作る	14:00～15:50
1日目終了	あいさつ	15:50～16:00
送迎バス・出発		16:10

2日目 (8月24日)

送迎バス	JR 大磯駅出発	09:30
受付開始(会場)		09:30
2日目の日程の説明		10:00～10:10
ロケット製作2	ロケット仕上げ。マジックインク、テープにてデザイン 打ち上げ前のスイングテスト。ひとりずつ写真撮影	10:10～11:10
休憩		11:10～11:20
講義4	「宇宙時代の宇宙天気」 講師 阿部 修司 (九州大学) 宇宙ステーションの生活、宇宙旅行と宇宙天気	11:20～12:00
昼食		12:00～13:00
ロケット打ち上げ	火薬を使う「モデルロケット」の打ち上げ実演 各自制作のペットボトルロケット打ち上げ	13:00～14:10
宇宙天気テスト アンケート調査		14:20～15:00
閉校式	閉校のあいさつ 認定証授与 (写真入り)	15:00～15:30
送迎バス・出発		15:45



写真1 開校式校長あいさつ



写真2 講義風景1



写真3 講義風景2



写真4 モデルロケット実演



写真5 ペットボトルロケット打上げ



写真6 参加生徒記念写真